

萬狂言 大阪公演

解説

小笠原 由嗣

狂言

萩大名

大名

小笠原弘晃

太郎冠者

能村 晶人

茶屋

野村 万緑

狂言

富士松

太郎冠者

野村 萬

主

野村 万蔵

— 休憩 —

狂言小舞

小笠原弘晃

野村眞之介

狂言

盆山

盗人

泉 慎也

持主

山本 豪一

狂言

三人片輪

博奕打(唾)

小笠原由嗣

有徳人

野村 万緑

博奕打(座頭)

野村万之丞

博奕打(躰)

野村拳之介

終演予定 午後五時頃

*都合により配役が変更になる場合があります。
*場内での撮影、録音及び携帯電話のご使用は固くお断りいたします。

萩大名

はぎだいみょう

はるか遠国(田舎の方)の大名が都に長らく滞在して訴訟も無事に済み、国もとへ帰る前に遊山をすることにします。太郎冠者のすすめ、清水の観世音にある、萩の花が盛りの茶屋へ行くことにしますが、そこでは亭主に必ず当座(和歌を詠むこと)を所望されます。和歌など詠んだことのない大名は太郎冠者に和歌を教わり、さっそく出かれますが……。

富士松

ふじまつ

主人は、自分に暇を乞わずに出かけていた太郎冠者が帰宅したと知り、冠者を叱りに行きます。しかし富士参詣をしたと聞いて許し、冠者が持ち帰った富士松を見て自分にくれと言います。冠者は断り、富士の神酒を振る舞いますが、どうしても富士松が欲しい主人は、連歌の付け合いをして、付けられなければ松を取るとまで言っています……。

盆山

ぼんさん

世間では盆山(盆の上)に砂や石で風景を作ったものが流行っており、男は知り合いの家の庭から盗もうと忍び込みます。ところが物音を聞きつけられ持ち主が出てきたので、慌てて盆山の陰に隠れますが……。

三人片輪

さんにんかたわ

ある有徳人は、身体に障害のある者を雇い入れることを書いた高札を打ちます。すると博奕に負けて無一文になった男が三人、座頭、躰、唾を装って次々に来て抱えられることとなります。有徳人はそれぞれに蔵を預けて外出すると、三人は本性を現し、お互い顔見知りだとわかると……。



昨年の萬狂言大阪公演より
狂言「法師ケ母」

2023年7月16日(日)

開演 午後2時30分(開場は45分前)

会場 大槻能楽堂 主催:株式会社萬狂言

	松席 正面	竹席 脇/中正面	梅席 中正面(脇寄)
一般	8,000円	6,000円	3,500円
シニア 60歳以上	—	4,000円	—
ティーチャー 教職員	—	4,000円	—
スチューデント 小学生~専門学校、大学生	—	—	3,000円

※通信講座受講生、放送大学、老人大学は一般料金です。
※未就学児入場不可 ※全指定席。表示は税込価格。

◆チケット取り扱い窓口

セクターエイティエイト 06-6353-8988 (平日10:30~17:00)

KENSYOインターネットチケットサービス

<http://www.nohkyogen.jp> (PC)

<http://www.nohkyogen.jp/mobile> (モバイル)

アトリエ オガ ticket@atelier-oga.com

<http://www.atelier-oga.com/>

ヨロスチケット 0120-807-305 (平日11:00~18:00)

<http://yorozukyogen.jp>

◆萬狂言ホームページ内からインターネットでチケットのご購入ができます。



大槻能楽堂

〒540-0005

大阪府大阪市中央区上町A番7号

TEL.06-6761-8055

●お願い
能楽堂の敷地内には駐車場がございませんので、お車でのご来場はご遠慮下さるようお願い申し上げます。

お問合せ 株式会社 萬狂言

TEL.03-6914-0322

info@yorozukyogen.jp

FAX.03-6914-0327

<http://yorozukyogen.jp>